

大分県建設リサイクルガイドライン様式集

○別紙1 「リサイクル計画書【基本・概略・予備設計段階】」	．．．．．	P. 1
○別紙2 「リサイクル計画書【詳細・細部・実施設計段階】」	．．．．．	P. 2
○別紙3 「リサイクル計画書【積算段階】」	．．．．．	P. 3
○別紙4 「理由書」	．．．．．	P. 4
○様式1・イ 「再生資源利用計画書」－建設資材搬入工事用－	．．．．．	P. 5
○様式2・ロ 「再生資源利用促進計画書」－建設副産物搬出工事用－	．．．．．	P. 6
○様式1 「再生資源利用実施書」－建設資材搬入工事用－	．．．．．	P. 7
○様式2 「再生資源利用促進実施書」－建設副産物搬出工事用－	．．．．．	P. 8
○建設リサイクル法 第10条「届出書」(様式第一号)、「別表1～3」	．．	P. 9～12
○建設リサイクル法 第11条「通知書」(参考様式)	．．．．．	P. 13
○建設リサイクル法 第12条「説明書」(参考様式)	．．．．．	P. 14
○建設リサイクル法 第13条「法第13条及び省令第4条に基づく書面」 (参考様式1～3)	．．．．．	P. 15～17
○建設リサイクル法 第18条「再資源化等報告書」	．．．．．	P. 18～19

※ただし様式1・2が第18条の報告を兼ねるため不要。

リサイクル計画書【基本・概略・予備設計段階】

業務成果として、設計業務の受注者が作成し報告書に添付

※着色セル以外に記入する

1. 事業（工事）概要

発注機 関 名	事業（工事）名
事業（工事）場所	受注者名
事業（工事）概要	受注者連絡先（担当者名）

2. 建設資材利用計画

建設資材	① 利用量	② 現場内利用 可能量	③ 再生材利用 可能量	④ 新材利用 可能量	⑤ 再生資源利用率 (②+③)/①×100	備 考
土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	— %	
砕 石	m ³	m ³	m ³	m ³	— %	
アスファルト混合物	t	t	t	t	— %	
					— %	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	⑥ 発 生 量	⑦ 現場内利用 可能量	⑧ 他工事（仮置場 等）への搬出可能量	⑨ 再資源化施設 への搬出可能量	⑩ 最終処分量	⑪ 現場内利用率 (⑦/⑥) × 100	備 考
建設 発 生 土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	— %	
コンクリート塊	t	t	t	t	t	— %	
アスファルト・コンクリート塊	t	t	t	t	t	— %	
建設 汚 泥	t	t	t	t	t	— %	
取りこわし建物	件						

※ 利用及び排出可能量等は、現時点で算出可能なものとする。

※ ⑩は最終処分場へ排出する場面に発生する。

※ 建設副産物の搬出計画について、全量を再利用することを原則として計画する。

リサイクル計画書【詳細・細部・実施設計段階】

業務成果として、設計業務の受注者が作成し報告書に添付

※着色セル以外に記入する

1. 事業（工事）概要

発注機 関 名	委 託 名
事業（工事）場所	受 注 者 名
事業（工事）概要	受注者連絡先（担当者名）

2. 建設資材利用計画

建設資材	①利用量	②現場内利用	③再生材利用可能量（又は流用土）	④新材利用量	⑤再生資源利用率 (②+③) / ①×100	備考 (⑤)100%未満の理由)
土	m ³	m ³	m ³	m ³	%	
砕石	m ³	m ³	m ³	m ³	%	
アスファルト混合物	t	t	t	t	%	
	t	t	t	t	%	
	t	t	t	t	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	⑥発生量	⑦現場内利用量	⑧他工事（仮置含む）排出量	⑨再資源化施設排出量	⑩最終処分量	⑪現場内利用率⑦/⑥*100	⑫再資源化率(⑦+⑧+⑨)/⑥*100	目 標	備考 (目標未達成理由)
第1種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	%	%	-	
第2種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	%	%	-	
第3種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	%	%	-	
第4種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	%	%	-	
泥土（浚渫土）	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	%	%	-	
合 計	0 m ³	0 m ³	0 m ³	m ³	0 m ³	%	%	-	
コンクリート塊	t	t	t	t	0 t	%	%	-	
アスファルト・コンクリート塊	t	t	t	t	0 t	%	%	-	
建設発生木材	t	t	t	t	0 t	%	%	-	
建設汚泥	t	t	t	t	0 t	%	%	-	

※ 建設発生土の区分（既存資料等から判断するものとする）

① 第1種建設発生土・・・砂、礫及びこれらに準ずるもの。

② 第2種建設発生土・・・砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③ 第3種建設発生土・・・通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④ 第4種建設発生土・・・粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種建設発生土を除く）

⑤ 泥土（浚渫土）・・・浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

※ 建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※ 利用・搬出可能量は、現時点で算出可能なものを記載する。

※ 建設発生土の排出について、民地等の受入れがある場合は⑧他工事排出量とする。

※ ⑩は最終処分場へ排出する場合のみに発生する。

※ 建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

上表(目標未達成理由)が「その他」の理由

①	-
②	-
③	-
④	-
⑤	-

※ 地山土量とする。

リサイクル計画書【積算段階】

工事発注時に積算担当者が作成し、設計図書に添付する

※着色セル以外に記入する

1. 事業（工事）概要

発注機関名	工事名
工事施工場所	工事概要等

2. 建設資材利用計画

建設資材	①利用量	②現場内利用量	③再生材利用可能量（又は流用土）	④新材利用量	⑤再生資源利用率 (②+③) / ① × 100	備考 (⑤)100%未満の理由)
土	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	
砕石	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	
アスファルト混合物	t	t	t	0 t	— %	
	t	t	t	0 t	— %	
	t	t	t	0 t	— %	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	⑥発生量	⑦現場内利用量	⑧他工事（仮置含む）排出量	⑨再資源化施設排出量	⑩最終処分量	⑪現場内利用率⑦/⑥*100	⑫再資源化率(⑦+⑧+⑨)/⑥*100	目標	備考 (目標未達成理由)
第1種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	— %	—	
第2種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	— %	—	
第3種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	— %	—	
第4種 建設発生土	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	— %	—	
泥土（浚渫土）	m ³	m ³	m ³	m ³	0 m ³	— %	— %	—	
合計	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³	0 m ³	— %	— %	—	
コンクリート塊	t	t	t	t	0 t	— %	— %	—	
アスファルト・コンクリート塊	t	t	t	t	0 t	— %	— %	—	
建設発生木材	t	t	t	t	0 t	— %	— %	—	
建設汚泥	t	t	t	t	0 t	— %	— %	—	

※ 建設発生土の区分（既存資材等から判断するものとする）

① 第1種 建設発生土・・・砂、礫及びこれらに準ずるもの。

② 第2種 建設発生土・・・砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③ 第3種 建設発生土・・・通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④ 第4種 建設発生土・・・粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種 建設発生土を除く）

⑤ 泥土（浚渫土）・・・浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

※ 建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※ 利用・搬出可能量は、現時点で算出可能なものを記載する。

※ 建設発生土の排出について、民地等の受入れがある場合は⑧他工事排出量とする。

※ ⑩は最終処分場へ排出する場合のみに発生する。

※ 建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

上表備考(目標未達成理由)が「その他」の理由

① ※積算とリンクさせる。

② ※地山土量とする。

③

④

⑤

理由書

工事名				／
請負会社名		記入者		
計画書内容				
実施書内容				
(変更理由)				
(添付資料、確認写真等)				

- ※ 記入者は、主任(監理)技術者、現場代理人とする。
- ※ 説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別様とする。

1. 工事概要

発注機関名	発注担当者チェック欄	
	担当者	TEL

加盟団体名			
請負会社名	TEL 097-506-4561	記入年月日	平成 年 月 日
建設事務所 本社は 県外工事実施後	FAX 097-506-1771	工事責任者	
会社所在地		調査票記入者	

工事名	工事種類	請負金額		再資源化等 特定建設資材の供給元施設 が完了した年月日 (概込)	階数(地上)	階数(地下)	階
		工期(開始)	工期(終了)				
工事施工場所 (地先等)		平成 年 月 日	平成 年 月 日	再資源化等 が完了した年月日 (概込)			階
工事概要等	施工条件の内容			平成 年 月 日			階

2. 建設資材利用計画

分類	小分類	規格	再生資源を含む全体の利用状況	利用量(A)	左記のうち、再生資材の供給元施設、工事等の名称		再生資材の供給元施設住所	再生資材の名称	再生資材利用量(B)	再生資源 利用率 (B)/(A)*100	
					供給元種類	施工条件内容					
特定建設資材	コンクリート			(ト>)					(ト>)		
		合計		(ト>)					(ト>)		
	コンクリート及び鉄から成る建設資材				(ト>)					(ト>)	
		合計			(ト>)					(ト>)	
	木材				(ト>)					(ト>)	
		合計			(ト>)					(ト>)	
	アスファルト混合物				(ト>)					(ト>)	
		合計			(ト>)					(ト>)	
	土砂				(種別ms)					(種別ms)	
		合計			(種別ms)					(種別ms)	
砕石				(ms)					(ms)		
	合計			(ms)					(ms)		
その他建設資材	塩化ビニル管・継手			(kg)					(kg)		
		合計		(kg)					(kg)		
	石膏ボード			(ト>)					(ト>)		
その他の建設資材				(ト>)					(ト>)		
	合計			(ト>)					(ト>)		

様式2・ロ 再生資源利用促進計画書 一 建設副産物搬出工事用 一

2.建設副産物搬出計画

建設副産物の種類 性状	①発生量 (単位等) =2+③+④		現場内利用		減量化		現場外搬出について				再生資源利用 促進率 (②+③+⑤) / ①(%)	
	用途	②利用量 うち現場内 処理分	減量法	③減量化量	搬出先名称	区分	搬出先場所住所	運搬距離	搬出先の 種類	④現場外搬出量		うち現場内処理分
建設副産物の種類												
コンクリート塊		(ト>)								(ト>)	(ト>)	(ト>)
建設副産物の種類 (注: 土壌改良材等 が廃棄物と定まるもの)		(ト>)								(ト>)	(ト>)	(ト>)
アスファルト・ コンクリート塊		(ト>)								(ト>)	(ト>)	(ト>)
その他がれき類 (建設副産物等 が廃棄物と定まるもの)		(ト>)								(ト>)	(ト>)	(ト>)
建設副産物の種類												
金属くず		(ト>)								(ト>)	(ト>)	(ト>)
腐植化ドニル管 ・継手	(kg)									(kg)	(kg)	(kg)
断プラスチック (現代化ニル管 継手を除く)	(ト>)									(ト>)	(ト>)	(ト>)
腐石膏ボード	(ト>)									(ト>)	(ト>)	(ト>)
紙くず	(ト>)									(ト>)	(ト>)	(ト>)
アスベスト (飛散性)	(ト>)									(ト>)	(ト>)	(ト>)
その他の分別 されず廃棄物	(ト>)									(ト>)	(ト>)	(ト>)
混合材等の廃棄物 (建設副産物)	(ト>)									(ト>)	(ト>)	(ト>)
第一種 建設発生土	(kg/1000)			(kg/1000)						(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
第二種 建設発生土	(kg/1000)			(kg/1000)						(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
第三種 建設発生土	(kg/1000)			(kg/1000)						(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
第四種 建設発生土	(kg/1000)			(kg/1000)						(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
汚濁土 (建設副産物)	(kg/1000)			(kg/1000)						(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
合計	(kg/1000)			(kg/1000)						(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)

発注機関名	発注担当者チェック欄	
	担当者	TEL

加配団体名			
請負会社名	TEL 097-506-4561	記入年月日	平成 年 月 日
建設事務所 本社は 別紙工事実施要領	FAX 097-506-1771	工事責任者	
会社所在地		調査票記入者	

建築面積	m ²	階数(地上)	
延床面積	m ²	階数(地下)	
構造		用途	

工事名	請負金額			再資源化等が完了した年月日			
工事施工場所 (地先等)	工事種類	工期(開始)	平成 年 月 日	工期(終了)	平成 年 月 日	再資源化等が完了した年月日 (概込)	平成 年 月 日
工事概要等	施工条件の内容						

2.建設資材利用実施

分類	建設資材(新材を含む全体の利用状況)		左記のうち、再生資材の利用状況(再生資材を利用した場合に記入して下さい)		再生資源 利用率 (B)/(A)*100
	小分類	規格	再生資材の供給元施設、工事等の名称	再生資材の供給元場所住所	
特定建設資材	コンクリート				(ト>)
					(ト>)
	合計				(ト>)
	コンクリート及び鉄筋から成る建設資材				(ト>)
	合計				(ト>)
	木材				(ト>)
	合計				(ト>)
	アスファルト混合物				(ト>)
	合計				(ト>)
	土砂				(ト>)
その他建設資材	砕石				(砕0.003)
	合計				(砕0.003)
	土砂				(砕0.003)
	合計				(砕0.003)
	砕石				(砕0.003)
	合計				(砕0.003)
	塩化ビニル管・継手				(管)
	合計				(管)
	石膏ボード				(管)
	合計				(管)
その他の建設資材				(ト>)	
合計				(ト>)	

様式2 再生資源利用促進実施書 ー建設副産物搬出工事用ー

2.建設副産物搬出実施

建設副産物の種類 性状	①発生量 (単位等) =2+③+④		現場内利用		減量化		現場外搬出について				再生資源利用 促進率 (②+③+⑤) / (①)(%)	
	用途	②利用量 うち現場内 処理分	減量法	③減量化量	搬出先名称	区分	搬出先場所住所	運搬距離	搬出先の 種類	④現場外搬出量		うち現場内処分 分
建設副産物												
コンクリート塊		(ト>)									(ト>)	(ト>)
建設副産物 (他、石膏、石膏ボード、 石膏ボードの断片等)		(ト>)									(ト>)	(ト>)
アスファルト・ コンクリート塊		(ト>)									(ト>)	(ト>)
その他がれき類 (建設副産物 (土木、除却可能な 異物等を含むもの))		(ト>)									(ト>)	(ト>)
建設副産物												
金属くず		(ト>)									(ト>)	(ト>)
腐蝕性 -継手	(kg)									(kg)		(kg)
腐石膏ボード		(ト>)									(ト>)	(ト>)
紙くず		(ト>)									(ト>)	(ト>)
アスベスト (飛散性)		(ト>)									(ト>)	(ト>)
その他の分別 されず廃棄物		(ト>)									(ト>)	(ト>)
混合材等の廃棄物 (建設副産物)		(ト>)									(ト>)	(ト>)
第一種 建設発生土	(kg/1000)	(kg/1000)								(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
第二種 建設発生土	(kg/1000)	(kg/1000)								(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
第三種 建設発生土	(kg/1000)	(kg/1000)								(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
第四種 建設発生土	(kg/1000)	(kg/1000)								(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
汚濁土 (建設副産物)	(kg/1000)	(kg/1000)								(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)
合計	(kg/1000)	(kg/1000)								(kg/1000)	(kg/1000)	(kg/1000)

届 出 書

知事
市区町村長 殿

平成 年 月 日

フリガナ

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) _____ 印
(郵便番号 _____) 電話番号 _____

住所 _____

(転居予定先) (郵便番号 _____) 電話番号 _____

住所 _____

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

①工事の名称 _____

②工事の場所 _____

③工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 _____、階数 _____、請負代金 _____ 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 _____ 万円

④請負・自主施工の別：請負 自主施工

2. 元請業者（請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要）

フリガナ

①氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) _____
(郵便番号 _____) 電話番号 _____

②住所 _____

③許可番号（登録番号）

建設業の場合

建設業許可 _____ 大臣 知事 (_____) 号 (_____ 工事業)

主任技術者（監理技術者）氏名 _____

解体工事業の場合

解体工事業登録 _____ 知事 _____ 号

技術管理者氏名 _____

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

平成 年 月 日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 平成 年 月 日

(工事完了予定日) 平成 年 月 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 _____

建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

分別解体等の計画等

使用する特定建設資材の種類		<input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数_____年、棟数_____棟 その他（_____）		
	周辺状況	周辺にある施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他（_____） 敷地境界との最短距離 約_____m その他（_____）		
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		建築物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所	作業場所 <input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他（_____）		
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有（_____） <input type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約_____m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他（_____）		
	特定建設資材への付着物（修繕・模様替工事のみ）	<input type="checkbox"/> 有 （_____） <input type="checkbox"/> 無		
	その他			
工程ごとの作業内容	工程		作業内容	
	①造成等		造成等の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	②基礎・基礎ぐい		基礎・基礎ぐいの工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	③上部構造部分・外装		上部構造部分・外装の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	④屋根		屋根の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	⑤建築設備・内装等		建築設備・内装等の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
⑥その他（_____）		その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分（注）
		<input type="checkbox"/> コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①造成等 ②基礎 ③上部構造部分・外装 ④屋根 ⑤建築設備・内装等 ⑥その他				
備考				

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 (土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他 ()	
工事の種類		<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他 ()	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他 ()	
	周辺状況	周辺にある施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他 () 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他 ()	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他 ()	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 _____ m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他 ()	
	特定建設資材への付着物 (解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無	
	その他		
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他 () その他の場合の理由 ()	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み (解体工事のみ)		トン	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事) 並びに特定建設資材が使用される工作物の部分 (新築・維持・修繕工事のみ) 及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分 (維持・修繕・解体工事のみ)	種類	使用する部分又は発生が見込まれる部分 (注)
		<input type="checkbox"/> コンクリート塊	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

通 知 書

平成 年 月 日

殿

(工事発注者) 発注者職氏名 : _____
住 所 : _____

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第11条の規定により、下記のとおり通知します。

記

連絡先	所 属 名			
	担当者職氏名 <small>フリガナ</small>			
	電 話 番 号	— —	(内線)	
工事の内容	工 事 の 名 称			
	工 事 の 場 所	市区 町村		
	工 事 の 概 要	<p>工 事 の 種 類</p> <p><input type="checkbox"/>建築物に係る解体工事 <input type="checkbox"/>建築物に係る新築又は増築の工事</p> <p><input type="checkbox"/>建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの</p> <p><input type="checkbox"/>建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 () 注1</p> <p>工 事 の 規 模</p> <p>建築物に係る解体工事 用途____、階数____、工事対象床面積____m²</p> <p>建築物に係る新築又は増築の工事 用途____、階数____、工事対象床面積____m²</p> <p>建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの</p> <p style="text-align: right;">用途____、階数____、請負代金____万円 (税込)</p> <p>建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金____万円 (税込)</p>		
	工 期	平成 年 月 日～平成 年 月 日 工事着手予定日：平成 年 月 日		
請負者	会 社 名		現場代理人氏名 <small>フリガナ</small>	
	所 在 地	〒		
	電 話 番 号	— —	(内線)	F A X — —

※受付番号 : _____

注1) 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等の場合は工事の具体的な種類を記入する。

(例：舗装、築堤、土地改良等)

説 明 書

平成 年 月 日

(発注者)

様

氏 名

(郵便番号 -) 電話番号 - -

住 所

建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律第12第1項の規定により、対象建設工事の届出に係る事項について下記のとおり説明します。

記

1. 説明内容

2. 添付資料

①届出書（様式第一号に必要事項を記載したもの）

②別表（別表1～3のいずれかに必要事項を記載したもの）

別表1（建築物に係る解体工事）

別表2（建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替））

別表3（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等））

③図面又は写真

④その他の別添資料（添付する場合）

案内図

工程表

発注者確認日	押印又はサイン
平成 年 月 日	

(参考様式1)

法第13条第1項及び省令第4条に基づく書面(公共機関用)

建築物に係る解体工事

1. 分別解体等の方法

工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
工種ごとの作業内容及び解体方法	①建築設備・内装材等 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()
	②屋根ふき材 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()
	③外装材・上部構造部分 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤その他 () <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

(注)分別解体等の方法については、該当がない場合は記載の必要はない。

2. 解体工事に要する費用(直接工事費)

_____ 円(税抜き)
※受注者の見積金額を記入する

- (注) ・解体工事の場合のみ記載する。
・解体工事に伴う分別解体及び積込みに要する費用とする。
・仮設費及び運搬費は含まない。

3. 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

(書ききれない場合は別紙に記載する)

4. 再資源化等に要する費用(直接工事費等)

_____ 円(税抜き)
※受注者の見積金額を記入する

- (注) ・運搬費を含む

(参考様式2)

法第13条第1項及び省令第4条に基づく書面(公共機関用)

建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)

1. 分別解体等の方法

工種ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①造成等	造成等の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④屋根	屋根の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	

(注)分別解体等の方法については、該当がない場合は記載の必要はない。

2. 解体工事に要する費用(直接工事費) _____ 該当無し

3. 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地

(書ききれない場合は別紙に記載する)

4. 再資源化等に要する費用(直接工事費等) _____ 円(税抜き)
 (注)・運搬費を含む ※受注者の見積金額を記入する

(参考様式3)

法第13条第1項及び省令第4条に基づく書面(公共機関用)

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

1. 分別解体等の方法

工種ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮 設	仮設工事		<input type="checkbox"/> 手作業
		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土 工	土工事		<input type="checkbox"/> 手作業
		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基 礎	基礎工事		<input type="checkbox"/> 手作業
		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
④本体構造	本体構造の工事		<input type="checkbox"/> 手作業	
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
⑤本体付属品	本体付属品の工事		<input type="checkbox"/> 手作業	
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
⑥その他 ()	その他工事		<input type="checkbox"/> 手作業	
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	

(注)分別解体等の方法については、該当がない場合は記載の必要はない。

2. 解体工事に要する費用(直接工事費)

円(税抜き)

※受注者の見積金額を記入する

- (注)・解体工事の場合のみ記載する。
 ・解体工事に伴う分別解体及び積込みに要する費用とする。
 ・仮設費及び運搬費は含まない。

3. 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地

(書ききれない場合は別紙に記載する)

4. 再資源化等に要する費用(直接工事費等)

円(税抜き)

※受注者の見積金額を記入する

- (注)・運搬費を含む

再資源化報告書

平成 年 月 日

(発注者)

様

(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

氏名

郵便番号

電話番号

住 所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

1. 工事の名称

2. 工事の場所

3. 再資源化等が完了した年月日

平成 年 月 日

4. 再資源化等をした施設の名称及び所在地

(書ききれない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

5. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

万円 (税込)

(参考資料を添付する場合の添付資料) ※資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事の場合など

再生資源利用実施書 (必要事項を記載したもの)

再生資源利用促進実施書 (必要事項を記載したもの)

